

# ボラ♥ほっと

発行:北名古屋市社会福祉協議会ボランティアセンター(Tel:0568-25-8500) 編集:北名古屋市ボランティア連絡協議会



お話し相手



ドライヤーかけ



レクリエーション参加 (盆踊り)



お茶出し



## 「てのひら」

平成25年 4月 10日 撮影

『もえの丘』と『介護サービスセンターにしはる』の  
デイサービスのお手伝いをしています。

※ボラ・ほっとは、皆さまから寄せられた共同募金の配分金の一部で作成しています。



わたしたちは

今

こんなことをしています!

No.15



ボランティアをやってみようかな…?と思ってもどんなグループがどんな事しているのか分からないのでは先に進めませんね。ボランティアセンター登録のグループはたくさんあります。今回は『麺遊会』というグループを皆さんに紹介します。

## 麺遊会



青木繁利 会長

私ども麺遊会は、3年前に男だけで結成しました。その間『あいせの里』『五条の里』等の特養施設に手打ちうどんを持って慰問しています。その他に毎年親子・市民の麺打ちなどの講座を開いてきました。

これからも、子供会や子供たちと麺作りを通しての“ふれあい”を引き続き行っていきます。私どもは麺打ちの修業のグループではありません。ボランティア精神に基づいた社会福祉活動を行うことが信念です。

今後とも、手打ちうどんなどの麺作りを通じた活動を続けて参りますので、気軽に声をかけて下さい。



## ★バスツアー参加レポート

今回で3回目となる、麺遊会企画の春の郡上八幡バスツアーに参加しました。

『てのひら』『食生活改善推進協議会』他に個人参加合わせて27名で、車中では話に花が咲き、道路端は春の花々が満開で新緑も鮮やかな気持ちの良い一日でした。途中で真ん中温泉で入浴する人、道の駅で買物をする人それぞれ親睦を深め、春を満喫したバスツアーでした。

昼食は『蕎麦正まつい』でそば会席をいただきました。蕎麦は細身でコシがあり、店主の蕎麦へのこだわりが伝わってくる逸品でした。

【広報 大野】

# 参加者募集!!

## 第4回 夏休み 親子麺打ち教室



～手打ちうどん作りを体験しよう～

日時	8月11日(日) 9時30分～13時
会場	もえの丘 2階 栄養指導室
定員	小学生以上の親子 12組24名
講師	麺遊会
参加費	500円(1組)
持ち物	エプロン 三角巾 タオル2枚 ふきん2枚 お持ち帰り容器

◎申込み方法

7月6日(土) 午後1時より Fax又は携帯電話にて受付開始(先着順)  
氏名・住所・電話番号をお知らせ下さい

□申込み・問合わせ先 Fax 25-7834 携帯 090-3852-1285 麺遊会 青木

# 平成25年度 社会福祉協議会ボランティアセンター登録団体等一覧

【No.1～20はボランティア連絡協議会に登録】

No.	団体名	活動内容	No.	団体名	活動内容
1	キツツキの会	広報・社協だよりの点訳など	16	北なごや防災ボランティア	水防訓練・防災訓練の協力 防災のための講習会など
2	麦の会	ひとり暮らし高齢者とのふれあい会の実施など	17	麺遊会	手打ち麺などによる地域福祉活動
3	あいの会	手話学習など	18	じょいらいふ	障害児・者支援活動
4	あゆみの会	手話学習など	19	北名古屋おもちゃ病院	おもちゃの修理など
5	虹	母子父子家庭児童への手作りパスティカード作成など	20	蕎麦打ち倶楽部	手打ち蕎麦を通じて地域福祉活動への参加
6	れもん	手話学習など	21	ふれあいの会	ひとり暮らし高齢者とのふれあい昼食会の実施など
7	てのひら	デイサービスへの協力など	22	Y O U ・ 愛	もえの丘デイサービスへの協力など
8	ひまわりの会	心身障害児・者の自立と社会参加支援	23	北名古屋おもちゃ西病院	おもちゃの修理など
9	桂の会	デイサービスでの藤芸の指導 介護予防・出前講座など	24	未 来	精神障害者の自立と社会参加支援など
10	㊦ 北なごや	要約筆記活動など	25	フランス語クラブ	フランス語でのボランティアフリーガイドなど
11	かたらんと	広報等の音訳テープ作成など	26	みんなの知恵袋	再利用(リサイクル)手作り品の作成など
12	西春点訳クラブ	広報・社協だよりの点訳など	-	北名古屋市ボランティア連絡協議会	市内ボランティアグループ間の情報交換等
13	すみれ	あいせの里での食事介助など	-	北名古屋手話サークル連絡会	市内手話ボランティア等の総合窓口
14	はと	広報等の音訳テープ作成など	-	個人ボランティア	運転ボランティア等
15	お茶の会	イベント等でのお茶会など			

## ボランティア相談

☆日時 毎月第3水曜日  
午後1時30分～3時30分まで  
☆場所 総合福祉センターもえの丘  
2階 ボランティア専用室  
(北名古屋市熊之庄大畔48番地)

相談日には  
ボランティア実践者も  
参加しています。

皆さんも  
いっしょにボランティアを  
しませんか!



# 継続は力なり!!

ボランティアグループにはそれぞれの歴史があります。

30数年の歴史のあるグループそして今年発足し、これから歴史を作るグループと様々です。

どのグループも地域の人々にかかわりながら多くのことを学び成長を続けています。

それでは今年、30周年・20周年・10周年と節目を迎えるグループを紹介します。

まさに「継続は力」ですね。



## 麦の会30周年

麦の会は今年、30周年を迎えました。また、おひとり暮らしの高齢者の方々の交流の場として始めた「ふれあい会」も20年目になります。

私たちは、手作り昼食とにぎやかなおしゃべりや歌・ゲーム等で「であい ふれあい わかちあい」を実感しています。

食事作りや高齢者の方々とのおふれあいに関心のある方、一度ご覧になってみませんか。お待ちしております。

吉田 彩子

## 桂の会20周年

私どものグループでは、籐を使って介護予防を主な目的とした作品作りを手伝ってまいりました。

20周年記念に作品展を考えております。時期・内容等決定しておりませんが素敵なイベントになると思います。

次回10月号の「ボラ・ほっと」でお知らせしますのでお待ち下さい。

安井 桂子



## お茶の会10周年

ありがとう 笑顔を  
アリガトウ ボランティアをして  
ありがとう 色々と教えてくれて  
アリガトウ 沢山の幸せを  
ほんとうにありがとう

鶴飼 富枝

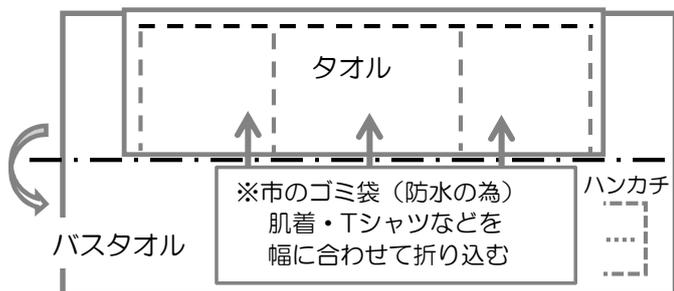


# もしも…シリーズ No.2

## 防災頭巾の作り方

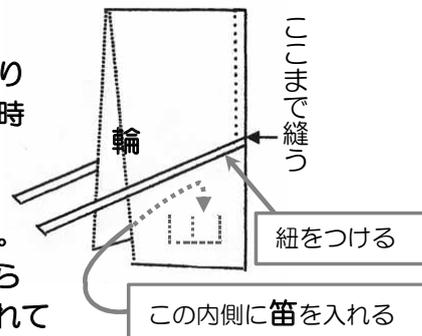
役立つ時が  
来なければ  
幸いです

いざという時に必要なものを、中身に詰めた非常袋兼用の防災頭巾です。  
1人に1個ずつ作って、寝る時に枕元やすく取り出せる場所に置いておきましょう。



### ★ポイント

- ①縫い目があまり細かいと解く時に困ります。それぞれ使うための物です。
- ②あまり重くないように入れてみて、また考えとよいでしょう。



### 作り方

- 1.バスタオルの上にタオルを重ねてぐし縫いをする。
- 2.中心部のところから詰めるものを入れる。※
- 3.バスタオルを2つ折りにして三方をぐし縫いする。
- 4.ハンカチを3つ折りにして三方と中央を縫う
- 5.バスタオルを半分に折り、後方の首の付け根あたりまで縫う。
- 6.頭に添わせて少し斜めに紐を縫い付ける。

### ※他に

健康保険証・預金通帳・免許証等の控え（コピー）、救急バンや常備薬（服薬中の人の医者の方箋）、現金（自動販売機や公衆電話で使える小銭・千円札）等

3/25 (月)



出来上がった防災頭巾をかぶって「はいチーズ！」

『ときめきサロン』から依頼を受けて高田寺学習等供用施設で防災頭巾の作り方の講座を開きました。

## ≪三施設合同運動会≫

市総合体育館アリーナで、あかつき共同作業所、にしはるひまわり作業所、セルフしかつの合同運動会がありました。

作業所の仲間と職員とボランティア30名余りが一緒に競技に参加し、大きな歓声と各作業所の勝敗に一喜一憂した楽しい運動会でした。

5/2 (木)



## 桂の会

『徳重サロン』から籐の出前講座の依頼を受けて、徳重公会堂集会室で講座を開きました。昨年『桂の会』の基礎講座を受けた会員で初指導の人もいましたが、各テーブルに分かれ顔なじみの為か話も弾み、製作途中で間違っていたら「ええ〜」とか「先生の手は魔法の手だね」と和やかに、籐の籠が1時間余りで出来上がりました。

4/24 (水)



〒481-0033  
北名古屋西之保藤塚93番地  
北名古屋社会福祉協議会  
ボラ・ほっと係

E-mail : fukushi@kitanagoya-shakyo.jp



4/20 (土)

平成25年度

北名古屋市ボランティア連絡協議会 総会

場所 もえの丘ふれあい健康ルーム



平成25年度の総会がもえの丘で行われました。180余名の出席者で会場は熱気に溢れ、新加入の『蕎麦打ち倶楽部』もあり、20グループの代表が壇上で、恒例となりました今年度の抱負をアピールしました。

総会終了後は、井川景子氏の“震災避難者からのメッセージ”と題して講演会が行われました。震災当時の有様を切々と話されて、心に迫ってくるものがありました。



井川 景子 氏

最後に【花は咲く】を、北名古屋市手話サークルの皆さんと一緒に大合唱して、今年も《笑顔で楽しくボランティア》を實踐していく事を誓い合い閉会しました。



### 務安郡 の女性指導者と国際交流会

友好都市韓国務安郡の女性団体（赤十字・食生活改善・農業）の指導者34名との交流会がもえの丘で行われました。お互いに言葉の通じない交流はもどかしく、身振りや通訳の人に助けをいただき、何とか通じたときは本当に嬉しく、コミュニケーションが出来ることの大切さを再認識しました。とても有意義な時間でした。



4/12 (金)

### V連絡協議会 役員

会長	山下喜三子	副会長	茶納百合子
書記	山本 史子	書記	細野 陽子
会計	岩澤 延子	会計	植 喜美恵
広報	大野あけみ	広報	中川 成光
監事	石原 幸世	監事	吉田 勝好
広報担当	吉田 彩子	広報担当	林 律子
広報担当	加藤富士美	広報担当	渡邊 直子

### エッ Say

東日本大震災から2年余り、毎日その後が報道されています。今でも心に残っているのが、高齢者の男性が涙ながらに「ふるさとへ帰りたい」と言われた一言に、万感の思いが込められていると思いました。

被災地を離れ馴れない土地で生活されている沢山の人们、震災前の“ふつう”の生活や仕事が出来なくなった人たちの苦勞を忘れてはいけません。

山本 史子

